

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)

【公開番号】特開 2001-31324 (P2001-31324A)

【公開日】平成 13 年 2 月 6 日 (2001.2.6)

【出願番号】特願 平 11-205590

【国際特許分類】

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

B 6 5 H 7/06 (2006.01)

B 6 5 H 31/00 (2006.01)

B 6 5 H 43/06 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 37/04 D

B 6 5 H 7/06

B 6 5 H 31/00 Z

B 6 5 H 43/06

G 0 3 G 15/00 5 1 6

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 8 日 (2006.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像形成装置より搬送されるシートを搬送する搬送手段と、
 前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するトレイと、
 前記トレイ上に積載されたシート束に後処理する後処理手段と、
 前記後処理手段によって一束とされたシートをスタックするスタック部とを有し、
 前記画像形成装置から搬送されるシートの枚数を計数し、
 計数した値が、前記後処理手段が処理可能な規定値を超えた時点で後処理せずに前記スタック部に束排出し、

その後画像形成装置から搬送されるシートを一枚ずつ前記スタック部に排出するよう構成したことを特徴とする後処理装置。

【請求項 2】 画像形成装置より搬送されるシートを搬送する搬送手段と、
 前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するトレイと、
 前記トレイ上に積載されたシート束に後処理する後処理手段と、
 前記後処理手段によって一束とされたシートをスタックするスタック部とを有し、
 前記画像形成装置から搬送されるシートの枚数を計数し、
 計数した値が、前記後処理手段が処理可能な規定値を超えた時点で後処理せずに前記スタック部に束排出し、

その後前記画像形成装置から搬送されるシートを前記トレイ上に再度積載し、後処理をせずに前記スタック部に束排出するよう構成したことを特徴とする後処理装置。

【請求項 3】 画像形成装置より搬送されるシートを搬送する搬送手段と、
 前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するトレイと、
 前記トレイ上に積載されたシート束に後処理する後処理手段と、
 前記後処理手段によって一束とされたシートをスタックするスタック部とを有し、

前記画像形成装置から搬送されるシートの枚数を計数し、
計数した値が、前記後処理手段が処理可能な規定値に到達する毎に後処理して前記スタック部に束排出するよう構成したことを特徴とする後処理装置。

【請求項 4】 請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項記載の後処理装置と、シートを搬送する搬送手段と、前記搬送されたシートに画像を記録する画像記録手段とを有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明に係る画像形成装置は、画像形成装置より搬送されるシートを搬送する搬送手段と、前記搬送手段によって搬送されたシートを積載するトレイと、前記トレイ上に積載されたシート束に後処理する後処理手段と、前記後処理手段によって一束とされたシートをスタックするスタック部とを有し、前記画像形成装置から搬送されるシートの枚数を計数し、計数した値が、前記後処理手段が処理可能な規定値を超えた時点で後処理せずに束排出し、その後画像形成装置から搬送されるシートを一枚ずつ前記スタック部に排出するよう構成したことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【発明の実施の形態】

[第一実施形態]

本発明に係る後処理装置及び画像形成装置の第一実施形態について、図を用いて説明する。図 1 は画像形成装置の全体構成図、図 2 は後処理手段がステープラである場合の電気ブロック図、図 3 はステープラの概略構成図、図 4 は後処理装置の制御を説明するフローチャートである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2】

後処理手段がステープラである場合の電気ブロック図である。